

川崎市立病院は神奈川モデルにおける高度医療機関 及び重点医療機関の認定を受けました

川崎市立病院は、令和2年5月8日に、新型コロナウイルス感染症の拡大を見据えた現場起点の緊急医療提供体制「神奈川モデル」における、重症患者を受け入れる「高度医療機関」及び中等症患者を受け入れる「重点医療機関」の認定通知を受理しました。

1 認定日

令和2年4月1日

2 神奈川モデルでの位置付けと受入病床数

(1) 川崎病院

高度医療機関 10床（重症者用）、 重点医療機関 15床（中等症者用）

※ 感染症病棟及び救急病棟を使用

(2) 井田病院

重点医療機関 40床（中等症者用）

※ 結核病棟を使用、当面20床で運用

(3) 多摩病院（指定管理者施設）

重点医療機関 30床（中等症者用）

※ ICU2床及び一般病棟の一部（一病棟を受入用に改修）を使用

3 新型コロナウイルス感染症陽性患者の受入状況

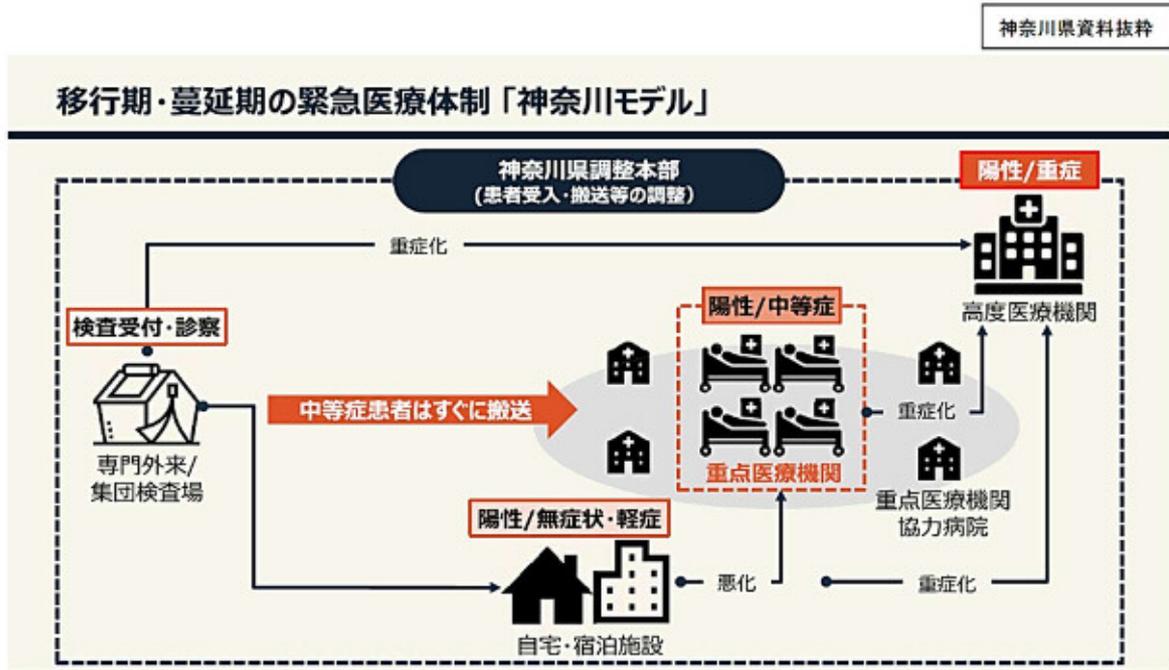
同意書提出を待たずに、設備や医療機器、人員体制等が整った病床から順次、新型コロナウイルス感染症陽性患者の受入を行っています。

【令和2年5月7日17時現在】

		陽性患者数	うち 重症者	うち 中等症者	延受入 患者数
川崎病院	受 入 状 況	9人	1人	8人	46人
井田病院		6人	—	6人	34人
多摩病院		7人	—	3人	28人
計		22人	1人	17人	120人

3 神奈川モデル（ハイブリッド版）について

(1) 医療提供体制イメージ



(2) 本市の病床確保状況

【令和2年4月27日時点】

病床機能	主な対象	施設数	病床数
高度医療機関	重症者	2施設	25床
重点医療機関	中等症者	6施設	231床
重点医療機関協力病院	疑似症者等	3施設	25床
合計		11施設	281床

<問い合わせ先>

担当 川崎市病院局総務部庶務課 関

電話044-200-3834